

秀

SUPER BOOKS

SUPER BOOKS

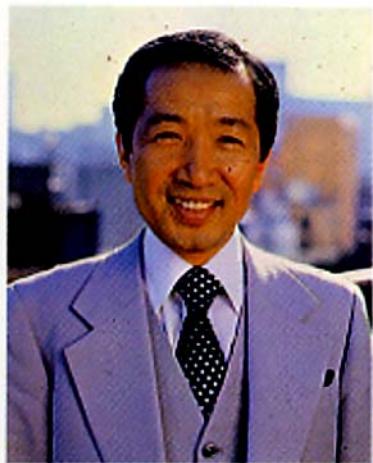
鈴木治彦の結婚司会術

一味ちがう司会の
台本とアイディア

鈴木治彦
TBSアナウンサー

永岡書店

SB-16



すず き はるひこ
<著者略歴> 鈴木治彦

昭和4年神奈川県生まれ。慶應大学経済学部卒業後、昭和30年TBSに入社。舞台中継・相撲放送、モーニングジャンボ「奥さま8時半です」のメイン司会を経て、現在フリーのTVキャスター。NTV「TVムック」、テレビ東京「鈴木治彦のミュージック・プラザ」にレギュラー出演。著書に『心を魅きつける話し方12章』『宝塚に愛をこめて』共著に『奥さま8時半です』がある。



●推薦のことば

故慶應大学名誉教授 池田弥三郎

鈴木治彦君の結婚の仲人をしたのはわたしで、その時のしゃべりは、今でもときどき話題になるほど、よくできた。と自分で自慢していれば世話はないが、治彦流の司会術の源流はそこにあつた、などと言っているのではない。これはまったく治彦君の創意工夫によるものだ。流れるよつにことばが快く繰り出されるから、聴き手はまったく気楽に聞き流してしまうのだが、実はそこへもつてゆくまでに、治彦君は分きざみ、秒きざみの、実に緻密なプランをたてている。一度それをのぞきこんで、びっくりしたことがある。

そこまで準備して、それをすべて呑み込んで、聴き手に、その準備の努力を感じさせないのだから大したものである。しやべる内容がこなれて出てくるのだから、かけ出しの司会者の不勉強なしゃべりとは比べものにならない。声の良さは生得のものだが、それも単に生れついてのものというだけではなく、そこにも隠された努力の堆積があるわけだ。

永岡書店 定価680円

ISBN4-522-06016-5 C2277 ¥680E